

ぽぷらクリニックの COVID-19 感染防止策

<基本姿勢>

1. 「咳・発熱外来」を開設しています。一般外来とは別の時間帯に咳・発熱外来を設けることで、定期通院の患者さんが安心して受診できるよう環境整備に努めています。
2. 院内滞在時間を縮くします。一般診療の予約枠を制限し、待ち時間を極力少なくします。
3. 職員は全員マスクの着用、手指衛生、環境清掃など、エビデンス（医学的基準）に基づいた感染予防対策をおこなっています。

<患者様へのおねがい>

1. マスクの着用をお願いします。
2. 手指消毒の徹底をお願いします。
3. 咳や発熱のある患者さんは、まず相談センターに電話、一般の医療機関へ受診するよういわれた際に当院へお電話下さい。
4. 上記 3 で当院へ来院される発熱や風邪症状のある方、下痢や吐き気などの症状がある方は「咳・発熱外来」の時間帯にお越しください。

～感染対策として取り組んでいること～

<施設設備>

1. 換気：院内にある窓を開けています。
2. ソーシャルディスタンス：受付時には間隔（2M）をあけてもらうためテーピングで印をつけています。待合イスの間隔をあけています。
3. 消毒：手指消毒は受付時のほか随所に手指消毒液を置いています。診療開始前、お昼休み、診療終了後に人の手が触れる箇所の消毒をしています。
4. 患者・職員間での接触を避けるため、受付窓口にビニールを設置しています。

<来院者>

1. マスク：院内ではマスクを着用してもらっています。特に咳・発熱外来ではサージカルマスクの着用をお願いしています。
2. 咳や発熱のある患者さんには、まず相談センターに電話をしてもらい、一般の医療機関へ受診するよういわれた場合に咳・発熱外来にきてもらいます。
3. 咳・発熱外来で患者さんに渡すファイルは使い捨てのものに切り替えています。
4. 看護師受付で、患者さんの体調確認（問診、検温など）をおこないトリアージしています。

<職員>

1. 朝の出勤前には必ず検温し、発熱がある場合はただちに所属長へ報告、出勤停止を基本としています。
2. 院内では全職員がサージカルマスクを着用、咳・発熱外来では患者対応職員全員（医師・看護師・技師・事務）が PPE（個人用防護具）を装着しています。